

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	長崎県、熊本県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、南島原市、小値賀町、新上五島町、天草市	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用推進事業	【計画の改善時期】	平成31年度	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度			
5 実施計画の概要				
<p>「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、構成資産が島嶼部等広域に分布し、また資産価値が有形のものだけでなく、無形的な要素を多く含むものである。そのため、新たに統一的な情報発信や分かりやすい価値の伝達のための人材育成及び普及啓発事業を行い、地域の文化財を活かした交流人口を拡大させ、地域活性化を図るものである。</p> <p>また、同時に文化財を確実に次世代へ継承するため、モニタリング指標の作成・分析の調査研究を行い、適切な保存管理を図るものである。</p> <p>①構成資産紹介映像作成事業 ②ボランティアガイド養成テキスト作成事業 ③児童・生徒用副読本作成事業 ④モニタリング指標の作成・分析調査研究事業</p>				
6 実施体制				
<p>構成資産が所在する2県6市2町、宗教法人カトリック長崎大司教区、宗教法人カトリック福岡司教区、宗教法人お告げのマリア修道会、NPO法人長崎巡礼センターが連携し、本実施計画に基づき事業を推進する。</p> <p>また、本実施計画に係る全体の企画調整、各補助事業に係る指導等は長崎県が行う。</p>				
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額：	千円	平成30年度申請額： 19,428 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり		
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）				
<p>本資産の本質的な価値を正しく伝達し、情報発信していくことで地域に住む人々のアイデンティティを高め、地域コミュニティの活性化が期待できる。また、世界遺産としての価値の意識高揚が図られ、適切な保存管理が期待できる。</p>				
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）				
事業概要：				
事業概要：				
事業概要：				
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等				
長崎県計画のため予定なし				
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	長崎県文化観光国際部世界遺産登録推進課			

事業④：	モニタリング指標の作成・分析調査研究事業	実施団体：	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会					
事業区分：	調査研究	事業期間：	平成 30 年度	～	平成 32 年度			
事業概要：	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は重要文化的景観を主な保護措置として活用する国内初の世界遺産である。30年度は重要文化的景観の保全の方針を参照にしながら、個別要素の観察項目を委員会で検討する。併せてコアゾーン周辺の景観を保全するための視点場や視軸の検討を行う。							
評価指標区分：	(リストから選択してください。)			(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	30年度からの3ヵ年計画で報告書を発行する。							
目標値：	【現状値】	平成	年度	(単位)	⇒	【目標値】	平成 32 年度	(単位)
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成	年度	平成	年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	